

三 リバース・リバース

原曲：芥川龍之介の河童　　〱 Candid Friend
桜花之恋塚　　〱 Flower of Japan

流れ巡る営みに紛れていても気に留めない
不可視を纏う

想定外にも日陰踏み越え
後ろに立って現実を悟った

何世代　薄れゆく血にも刻み込まれた心
色付く山はよく目を引くでしょう？
気の赴くまま生きる君よ

泡沫うたかたに潜み消えそうな儂さはただ錯覚で
嵐の中高まる期待さえ浮かべ踊った
鷹揚　抗う意志さえ摘み取る太陽

際限ない　降り注ぐ雨を畏れ傳かたずく機構
逆巻く波は泣き叫ぶようでしょう？
雲間差す光を望むばかり

花開く　香り広がる　枯れ果てる　幽か途絶える
岐路かじなに立つ　腕を伸ばす　行き詰まる　ひどく堪こたえる

童わらべ発つ　御代みよにとりつく
一人待つ　忘れ去られる
解き明かす　未知を踏み越えて風が止まるまで

何世代　薄れゆく血にも刻み込まれた心
色付く山はよく目を引くでしょう？
無謀知った顔で冗句も装具も遠く飛ばして

際限ない　降り注ぐ雨を畏れ傳かたずく機構
逆巻く波は泣き叫ぶようでしょう？
雲間差す光も望むがままに